

一人は万人のために、万人は一人のために

2014  
8月  
号外

# にじと健康

〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘11丁目12番1号 TEL 06-6436-9500 FAX 06-6436-9511 E-mail : kumikatu@amagasaki.coop

▶これまでの「にじと健康」の記事がホームページでもご覧いただけます。http://www.amagasaki.coop/

尼崎医療生活協同組合 検索

## 尼崎医療生協2014年度(第46期)通常総代会開催



6月29日(日)13時～17時 尼崎市中小企業センター

### 2014年度の特徴

1. 超高齢化へと向かう社会の新たな仕組みづくりが動き出す年
2. 暮らしと健康まるごと支援へ、虹のネットワークと支部の連携を地域ごとにさらに強化する年
3. 地域組合員の参加を広げ、新たな組織づくりへ踏み出す年
4. 公的社会保障充実への政策転換に向け、積極的な情報発信をいっそう強化する年
5. 尼崎医療生協合併40周年を“いのちの平等”の事業と運動の新たな前進の中で迎えよう

6月29日、2014年度通常総代会を開催し、2013年度のまとめと2014年度の方針、決算・監査報告・予算案および役員報酬の件、役員選任の件、すべての議案を確認しました。

### 2014年度の メインテーマ

- ① 人とつながり支え合う 安心して暮らし続けられるまちをみんなで作る
- ② 公的社会保障(所得の再分配)充実への政策転換へ 憲法輝く新しい福祉国家へ

#### ●総代会とは

生活協同組合の最高意思決定機関です。各選挙区から選出された総代が出資金額にかかわらず一人一票制で決議に参加すること、民主的な意思決定を可能にしています。

人とつながり支え合う

安心して暮らし続けられるまちを



## 「おひさま」建設と「わくわく健康まつり」「どろんどろん」

西園田支部 原田 幸子

潮江ブロッコは、潮江在宅支援センター「おひさま」の建設運動と、潮江診療所創立50周年をお祝いする「わくわく健康まつり」「どろんどろん」にとりくみました。



建設運動では、毎週2回訪問行動を決め、ご近所を1件1件訪問して「おひさま」の説明をし、増資や加入を訴えました。月に1度の建設委員会でも、反応や到達の状況を共有し合いながらがんばり、今年3月3日、無事「おひさま」がオープンしました。

「わくわく健康まつり」で

## 尼崎西部の介護拠点「浪花あまの里」

虹の会 高島 博子



現在、特別養護老人ホーム立花あまの里は、2015年5

月の開設に向けて建設が進められています。皆様のお力添えで8年10か月前にあまの里が開設してから、ちょうど10年目に2つ目の特養が立つ予定です。そもそも、なぜ2つ目の特養建設を目指したのかといえば、高齢化が進み、ますます社会保

障を充実させていかなければならないのに、どんどん削られていく。安心して地域で暮らすことも、施設に入ることもままならない実態を数多く見てきて、何とかしたいと考えたからです。

特養あまの里は介護をされている方々のセーフティネットの役

## 私もつれていって…まなはなりたい

「チニワご近所さん」 山神 一子



「チニワご近所さん」は設立3年目を迎えます。お互いに余分なお礼などの気を使わなくてすむ「有償」のスタイルは本当に優れたボランティアの形だと感じています。最近特に増えているのが、病院への付き添いで、ヘルパーも介護保険で病院の玄関までは同行してくれませんが、病院の中は自費になるため、多くの人が困っています。私が毎月同行している方は、多くの検査・受診のため、一回およそ5時間もかかります。私はそのあいだ、ただ付き添ってあ

げるだけなのですが、すごく感謝され、そんなに喜んでもらえる私もうれしくなります。介護保険の改善でますますサービスから締め出される人が増えると思いますが、そういう人たちの支えにしっかりとっていききたいと思っています。

## 一人暮らしの高齢者誘って

おしゃべりサロン「輪」 武庫之荘支部 永沼 宣子



健康チェックに、チラシを持った高齢者が来られて、おしゃべりして満足気に帰って行かれたことがあります。その様子が運営委員会で話題になり、一人暮らしの高齢者を誘って、おしゃべりサロン「輪」を始めることになりました。場所は運営委員さんの家を開放して

もらいました。毎月第3木曜、参加費はお茶代100円で、これまで欠かさず開催してきました。手芸や絵手紙、医療生協の専門家を講師に招いたり講演会に出かけて学習したり、「脳いきいき教室」も半年間続けました。参加者が、特技を生かして講師やリーダーになることもあります。これからもっと地域の一人ぼっちの人に広げたいと思います。

## 社保・平和委員会の取り組み

南武庫支部社保平和委員 大道 秀子



社保平和委員会は毎月の会議で、学習と情勢の交流をしながら進めています。

昨年度の活動では、平和行進に90名参加。原水禁世界大会には7名が参加し、折り鶴1万羽を届けました。3・1ピキニデーには1名を派遣しました。

映画「渡されたバトン」の上映運動に参加、昨年6月2日、東京明治公園で行われた「NO Nukes day」に尼崎医療生協から25名が参加し、「原発いらない」とアピールして練り歩きました。今年度は、来年のNPT核兵器再検討会議に向けて、尼崎医療生協として1万筆を目標に核兵器全面禁止のアピール署名にとりくみ、もう一つの柱として、アスベスト労災型裁判の支援も位置づけるとりくみます。

## 悩み出し合って楽しくながら明るく育児

サークル「あまっこ幼稚園」 伊藤 加寿江

サークル「あまっこ幼稚園」は、昨年の春、幼稚園に行き始めた子どもたちのお母さんが、新しい悩みや不安を出し合い、情報交換したいと作ったサークルです。



活動は、季節を大切に、子どもたちの成長に応じた内容を工夫してすすめています。また、昨年12月には、「あまっこ幼稚園」が実行委員会となって、幼稚園児対象のクリスマスパーティーに挑戦。ほかの子育てサー

クルにも呼びかけて、合同のイベントもおこないました。これからもっと子どものお出番を増やし、親子一緒に楽しみながら、とりくんでいきたいと思っています。

## 住み慣れた地域でいきいき生活できるように

生協病院 リハビリテーション科科長 近沢 秀夫



尼崎医療生協病院リハビリテーション（以下リハ）科は入院リハと患者の在宅復帰支援充実のためセラピストを増やし、この10年間で4倍の28名となりました。リハの提供も日々100件程度となり、入院患者の半数を超え6割近くに達しています。また、病院外でも9名のスタッフが在籍し、ひだまりの里、本田診療所、訪問看護ステーション菜の花・はるかぜ・わかばでもリハを提供しています。今後は組合員・患者・

家族が、住み慣れた地域で生き生きとした生活を送り続けられるよう、訪問リハを中心とした在宅サービスを拡充していくことと共に、介護予防としての取り組みや、班会などにも積極的に参加していきたいと思えます。

### 第1号議案

2013年度のまとめと2014年度方針

井上常務が「安心して暮らし続けることのできるまちづくり」と「地域まるごと健康づくり」を両輪として進める、尼崎医療生協の組合員活動の特徴を指摘。子育て支援に広く取り組み重要性にふれつつ、「いのちの平等」の事業と運動を支える出資金運動のすそ野を広げること、広報活動を充実させることを提案しました。尼崎医療生協の位置にふさわしい社会的役割を發揮し、特定秘密保護法の撤廃や国保改善・無料低額診療事業の取り組み、介護予防給付の市町村事業への移管見直し、アスベスト被害の救済、東日本震災、核兵器完全禁止と合わせた原発をなくす運動などに取り組み、2014年度も「人とつながり、支えあう」実践を通して事業と運動に全力を挙げることを確認しました。

### 第2号議案

2013年度決算および監査報告

2013年度の経常剰余は2億9183万円となり、予算を8106万円超過し、前年から2406万円増加しました。これにより累積赤字は5億1605万円ま

### 第3号議案

2014年度予算

で圧縮、累積赤字解消計画の4年間で6億4千万円あまり改善し、累積赤字解消に向けて着実に前進。監査報告では確実な前進、経営基盤の安定化に進んでいることを確信に、さらなる真価發揮への期待が述べられました。

### 第4号議案

2014年度役員報酬決定の件

2014年度の理事長、専務理事、非常勤役員（理事・監事）の役員報酬は、総額で理事報酬4200万円以内、監事報酬100万円以内とします。

### 第5号議案

役員選任の件

新しい理事・監事が選任されました。

以下の支部・班・ブロックが表彰されました

- 仲間ふやし表彰 ▶ 浜甲子園支部
- 出資金表彰 ▶ 大庄南支部
- 4 課題総合表彰 ▶ 大庄北支部
- 特別賞 ▶ 潮江ブロック
- 班表彰

プア・リーリア・太極拳・絵手紙・おしゃべり・ハイキング・みんなで唄おう班（立花）、パンダ・バンビ・リス・春日・五反田・花いち・桔梗会班（大庄北）、カラオケ・オパール班（浜田崇徳院）、GG 班（大庄南）、折り紙班（長洲）、卓球・越さんちのあじさい・かおり手芸・辻本班（南武西）、ラジオ体操班（立花北）、布あそび班（杭瀬）、葉月・れんげ班（大庄東）、ダンベル班（下坂部）、かえで・武庫こぶし・白百合班（武庫）、HOT POT 班（西園田）、ひまわり・パンノミ班（稲葉）、ライラック班（下坂部）

※個人表彰は 68 名。お名前は割愛させていただきます。

退任のあいさつをする中敷さん



総代会では、新しい理事 8 名を含む、36 名の理事と、3 名の監事を選びました。  
**退任した理事さん おつかれさまでした**  
 今季で退任した理事を代表して、中敷隆子さんが「印象深い 4 年間でした。仲間と目的を達成した充実感でいっぱいです」とあいさつしました。

36名の理事・3名の監事を選出

第一回理事会で代表理事など選出

総代会の議事が終了後、第一回理事会がひらかれ、常務理事に井上博喜・大澤芳清・今西恵子・上原みゆき・長濱勝彦・中村雅有を、理事長（代表理事）に船越正信、専務理事（代表理事）に福島哲を選出しました。



メッセージの紹介をする医療福祉相談室・田野あゆみさん



昼休みを利用して、新入職員の紹介をしました



「立花あまの里」建設について、募金の訴えなどアピールする虹の会の職員

